

2018年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社東急レクリエーション
代表者名 取締役社長 菅野 信三
(コード：9631、東証第2部)
問合せ先 事業創造本部 プロジェクト推進部長
枝村 義夫
(TEL. 03-5778-4021)

固定資産の取得に関するお知らせ

当社は、2018年10月26日付で、会社法第370条および当社定款に基づく取締役会の決議に替わる書面決議によって、以下のとおり、固定資産を取得することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 取得の理由

当社は、2014年5月に策定した経営ビジョン「エンターテインメント ライフをデザインする企業へ」の実現に向け、最重要課題の一つである「新宿東急文化会館（新宿 TOKYU MILANO）跡地の再開発」に取り組んでおります。その中で当社および東京急行電鉄株式会社は、新宿 TOKYU MILANO 跡地を中心とした約4,600㎡の敷地において、東京圏国家戦略特別区域における国家戦略都市計画建築物等整備事業として、東京都および新宿区の都市計画審議会による審議、国家戦略特別区域会議による区域計画案の作成を経て、本年6月に内閣総理大臣の認定を受けました「歌舞伎町一丁目地区開発計画（新宿 TOKYU MILANO 再開発計画）」（以下、本計画）を推進しております。

本計画では、新宿歌舞伎町エリアにおいて、まちの核となる新たな都市観光拠点として約225mの高層複合施設を計画しており、多様な大衆娯楽文化を世界に発信するステージとなる劇場、ライブホール、映画館などの複合エンターテインメント施設のほか、グローバルツーリストの多様な滞在ニーズに対応するホテルや地域の社交場となるレストランなどの宿泊・交流機能を一体的に整備するものです。また、都市観光インフラとして、空港連絡バスルートの形成による歌舞伎町エリアへのアクセス性の向上や、西武新宿駅前通りおよび計画地周辺道路のリニューアル整備によるまちの回遊性とにぎわいを創出します。

今後は、東京圏国家戦略特別区域の特定事業として、2019年8月の着工、2022年度の竣工を目指し、本計画の推進によって、国際観光都市東京の魅力向上に貢献してまいります。

2. 取得資産の内容

資産の種類及び所在地	取得価額（百万円）
建物他 （東京都新宿区歌舞伎町一丁目29番）	約30,000

※取得価額等につきましては、現時点では確定しておりませんが、2017年12月期における当社連結純資産の30%に相当する額以上の金額が見込まれるため、適時開示を行うものです。

3. 取得の日程

(1) 取締役会決議日	2018年10月26日
(2) 竣工予定日	2022年度

4. 今後の見通し

当該固定資産の取得による当連結会計年度の業績への影響は軽微であります。

なお、建設計画の変更及び建設の進捗状況等により、業績に与える影響が発生すると判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (2018年2月13日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2018年12月期)	33,565	1,465	1,390	903
前期連結実績 (2017年12月期)	32,923	1,663	1,593	924